

13 フィールドビンゴ（屋外）

フィールドビンゴとは、身近な自然をテーマに「みる」「きく」「かぐ」「あじわう」「ふれる」の五感の全てを働かせて、自然の中にある様々なものを見つけ、ビンゴを完成させていくゲームである。

1 ねらい

- ・ビンゴゲームという楽しい雰囲気の中で、五感を働かせて自然への感覚を集中させ、自然からの発見や感動を得る。
- ・グループで協力し合って活動することにより、発見や感動を共有し合う。

2 対象及び最大人数 全年齢対象 100人（他校との合同も可）

※ ただし、学年・活動時間によっては、ゲーム内容に制限がある。

3 所要時間 80～160分

4 準備

- (1) 用具：ワークシート・鉛筆・ゼッケン・ビニール袋
- (2) グループ編成：4人～10人
- (3) 団体との連携：グループ編成・安全指導・児童生徒の管理

5 指導の実際

指導区分	指導内容	留意事項
導入 (20分)	1 あいさつ 2 事前指導 (1) グループ編成の確認とゼッケン等の配付 (2) ゲームの楽しみ方・ねらいの説明 (3) 活動の方法の説明 ① 活動の概要 出発→森に入る→ワークシートに書かれているものを探す→帰着→発表→反省 ア 森の中に入り、ワークシートに書かれているものを探す。 イ たて、よこ、ななめが揃うとビンゴが完成する。	・ 安全指導やゲームの説明を確実に行う。

	<p>② 個人行動をとらずに、グループで一緒に見つける。</p> <p>(4) 安全指導</p> <p>① コースの特徴と危険箇所及び危険防止について(木株、石ころ、滑りやすい箇所、崖など)</p> <p>② 冒険の森、チームワークゲーム等の施設は使用禁止</p> <p>③ 負傷などの事故発生時の対処 必ず班ごとに行動する。 道に迷った場合の行動の仕方 植物等によるけが等の防止、服装の指導(カヤ、ハゼノキ、とげのある植物など) 毒へび、毒虫等への配慮 にわか雨、落雷への対応 活動後の水飲み、汗の始末</p>	
<p>展 開 (120分)</p>	<p>3 スタート グループごとに決められた時刻に出發する。</p> <p>4 本活動 ・コースを回りビンゴを完成させる。 ・安全対策を図る。</p> <p>5 ゴール グループごとに発表の準備をする。</p> <p>6 成果の発表 グループごとに成果を発表する。</p> <p>① 持ってきたものは、他のグループのものと比較しながら発表する。</p> <p>② 見たものは、それがどんなふうに見えたかを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引率者は安全対策のため巡視する。 ・先に帰着した者への指示(待機場所や健康管理に関すること)
<p>終 末 (20分)</p>	<p>7 用具の後始末</p> <p>8 活動の振り返り</p> <p>9 あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことをしっかりと振り返り、今後の活動に生かす。 ・参加者が動植物の名前を調べられるように、図鑑を準備したり図書室の利用をすすめたりする。